

<アイデア>

公民的分野 「B(1)ア(イ)」 (市場の働きと経済)

統計資料から情報を正確に読み取る技能を活用して、**租税の公平性について考察し表現するために使用する資料のアイデア**

【学習問題】

日本の税金制度は、
どのようにして公平性を保っているのでしょうか。

図1 所得税と消費税の税収の推移

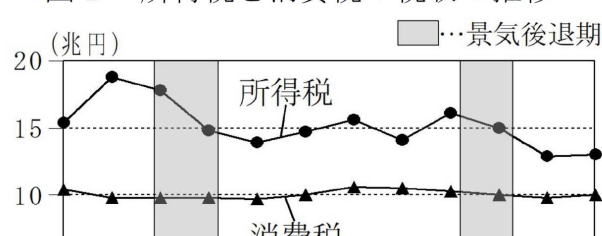
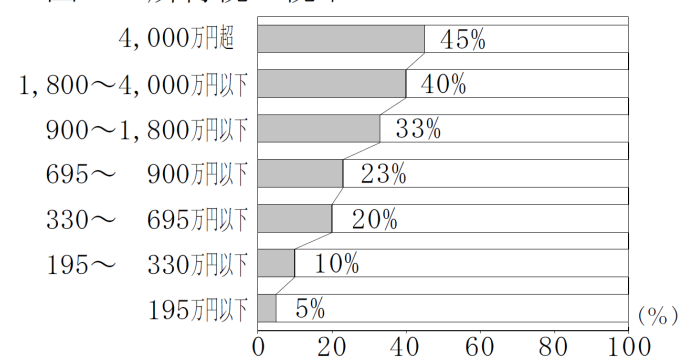


図2 所得税の税率



(図1, 図2は「財務省資料」などから作成)

本単元に関する学習指導要領の内容

公民的分野「B(2)ア(イ)」(国民の生活と政府の役割)

B 私たちと経済

(2) 国民の生活と政府の役割

対立と合意，効率と公正，分業と交換，希少性などに着目して，課題を追究したり解決したりする活動を通して，次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(イ) 財政及び租税の意義，国民の納税の義務について理解すること。

イ 国民の生活と福祉の向上を図ることに向けて，次のような思考力，判断力，表現力等を身に付けること。

(イ) 財政及び租税の役割について多面的・多角的に考察し，表現すること。

＜本アイデアのポイント＞

- ・ 所得税と消費税を例に，それぞれの税の長所と短所に気づき，そのどちらも国の大きな財源となっていることに気づき，租税の公平性の理解を促す資料のアイデアです。

資料を読み取るときには，「資料から読み取れること」「そこから分かること」「自分の考え」などが混在しないような配慮が必要です。

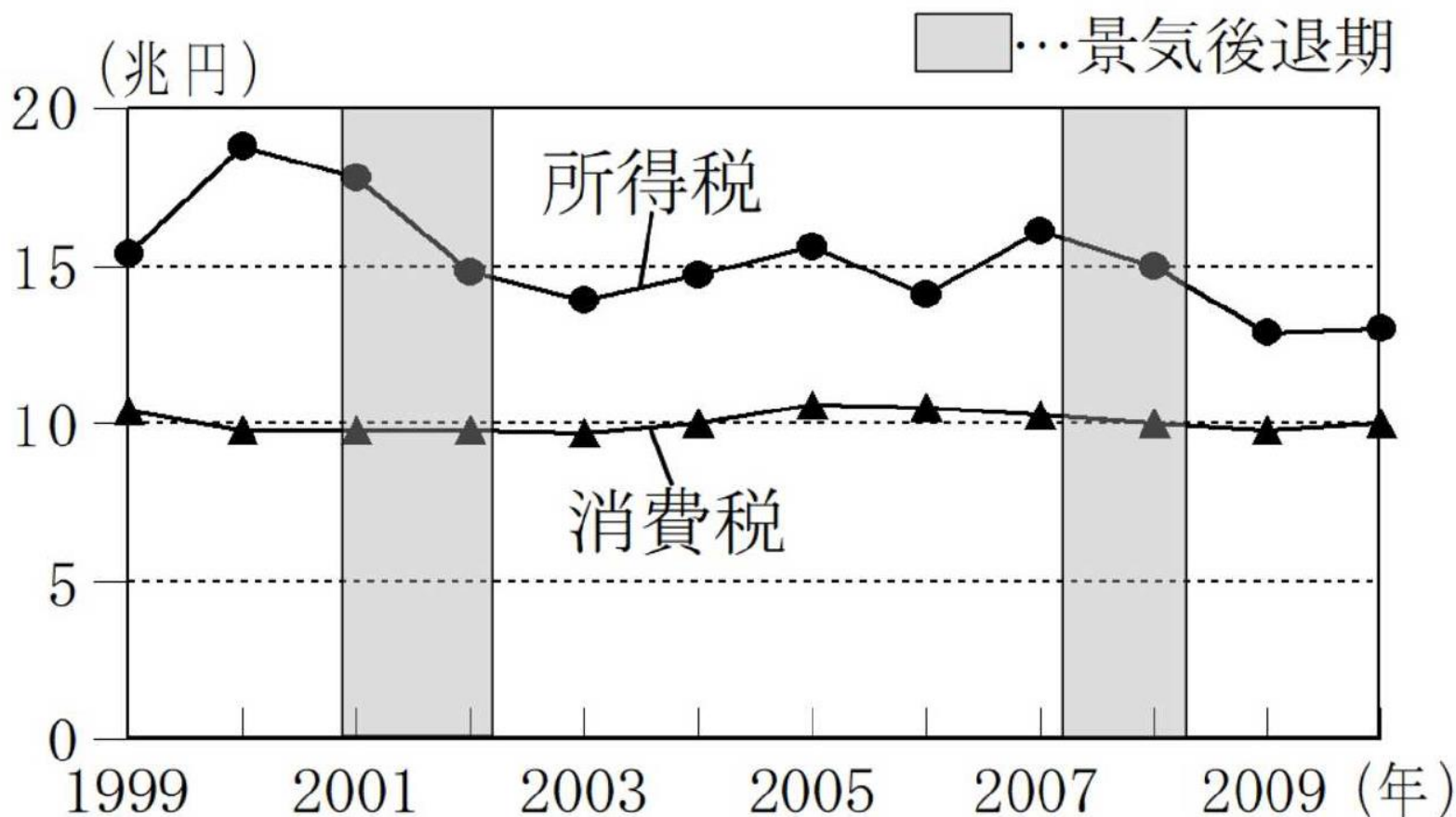


【展開例】

- ① 図1「所得税と消費税の税収の推移」から，2種類の税の歳入面の特色を考える。
- ② 図2「所得税の税率」と教科書の記述から，2種類の税の税負担の特色を捉える。
- ③ 学級全体で，キーワードについて話し合う。
- ④ 個人で考えをまとめる。

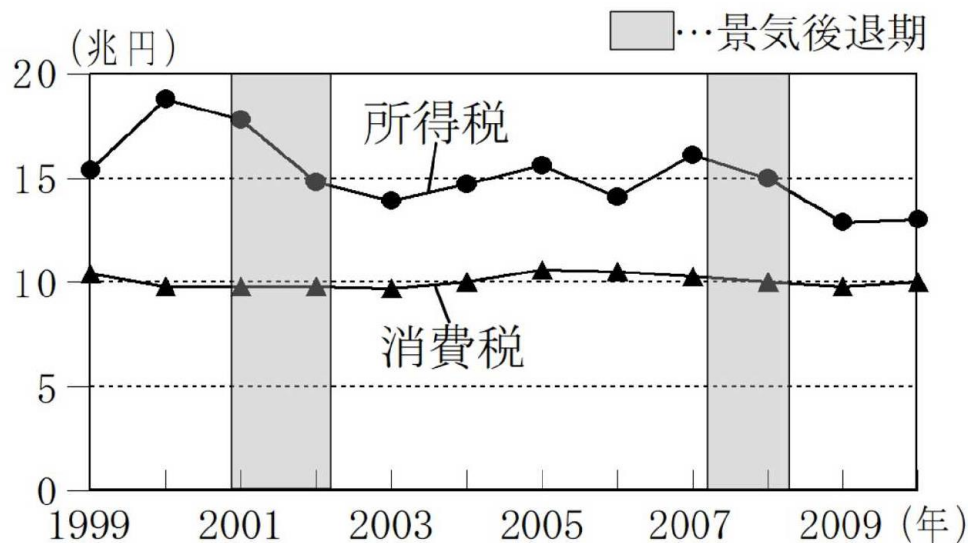
展開① 図1「所得税と消費税の税収の推移」から、2種類の税の歳入面の特色を考える。

図1 所得税と消費税の税収の推移



展開① 図1「所得税と消費税の税収の推移」から、2種類の税の歳入面の特色を考える。

図1 所得税と消費税の税収の推移



金額だけでなく、安定して税収が得られるかどうかも大切な要素ですね。

<所得税の歳入面の特色>

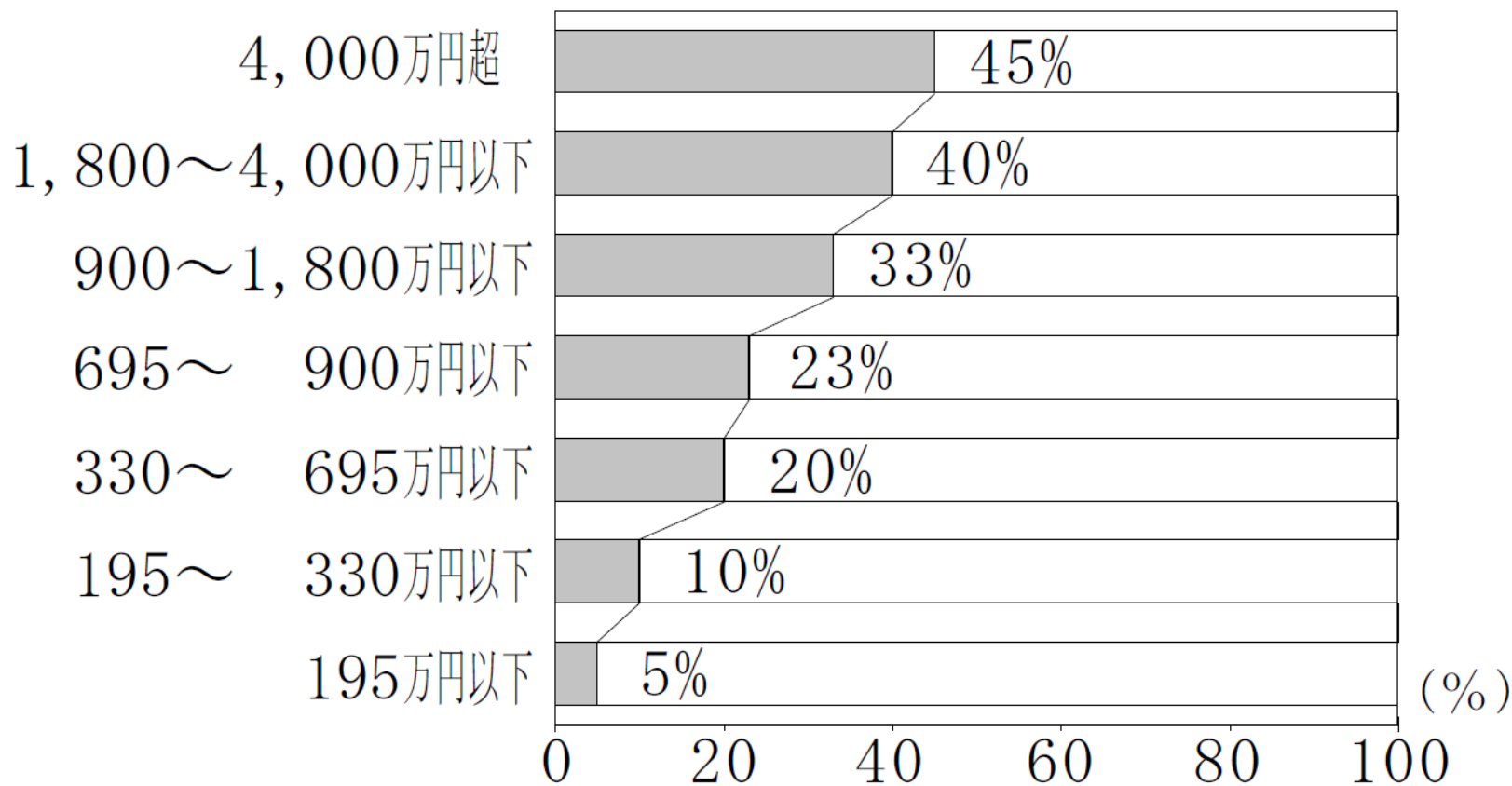
- 15兆円前後の税収。
- 税収の額が多い。
- 景気の影響によって、国の歳入が不安定になる。

<消費税の歳入面の特色>

- 10兆円前後の税収。
- 景気の影響をあまり受けず常に一定の税収を確保。
- 所得税に比べ額が少ない。

展開② 図2「所得税の税率」と教科書の記述から、2種類の税の税負担の特色を捉える。

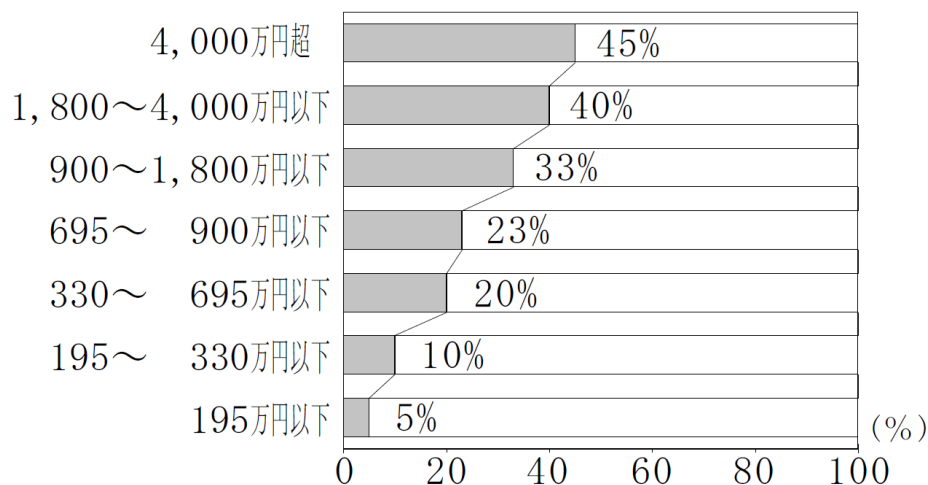
図2 所得税の税率



(図1, 図2は「財務省資料」などから作成)

展開② 図2「所得税の税率」と教科書の記述から、2種類の税の税負担の特色を捉える。

図2 所得税の税率



(図1, 図2は「財務省資料」などから作成)



高額所得者になるほど
税負担が大きくなるこ
とが分かります。

<所得税の税負担の特色>

- ・ 所得税は、所得が多くなればなるほど、高い税率を負担する「累進課税」の方法が適応されている。

<消費税の税負担の特色>

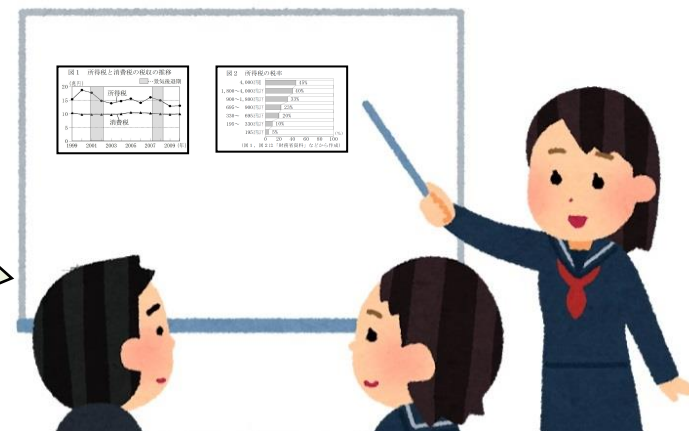
- ・ 消費税は、低所得者の所得に占める負担の割合が高くなってしまふ。

展開③ 学級全体で，キーワードについて話し合う。



まとめに必要なキーワードをあげてみましょう。

税の公平性を説明するために欠かせないキーワードは，所得税と消費税，累進課税の三つだと思います。理由は…。



<キーワード（例）>

- 所得税
- 消費税
- 直接税
- 間接税
- 累進課税
- 逆進性

展開④ 個人で考えをまとめる。

所得の高い人と、そうでない人のどちらにも適切に税負担をしてもらう仕組みになっているんだね。



所得税と消費税の税収としての大きさにも触れないと公平かどうかは言えないな。

【まとめ（例）】

- ・ 所得税は政府の歳入としては、消費税より大きい。景気の影響によって税収が不安定であるが、消費税は景気に左右されず安定しており、どちらも重要な財源である。
- ・ 日本の税金制度は、**所得税**のように、**所得が高くなればなるほど高い税率を適応する累進課税**の方法が採られている税金と、**消費税**のように、**所得の低い人ほど税負担の割合が高くなってしまいう税金**などを組み合わせることで、公平性を確保している。

受講者の感想

- ・ 二つの税の資料を比較することで、それぞれの税の特徴や、メリット、デメリットが分かりやすくなる資料だと思った。
- ・ 授業のイメージができた。資料から税収として大きな財源になっていること、累進課税や逆進性について考えることができると思った。実践したいと思う。
- ・ 実際に子どもも払う消費税を大いに活用していきたい。「累進課税」などのキーワードの内容をきちんと押さえることが大切。
- ・ 税の公平性についても考えられるところがよいアイデアだと思いました。所得税については、生徒たちはまだあまりピンとこないかもしれませんが、次の学習の中で、所得税も消費税も、どちらも公平性を保っていけるところに気付かせられると思いました。